2022 年 10 月 10 日(祝／月)　　岡山教会殉教者・巡礼地顕彰委員会

# 第５２回　鶴島巡礼／浦上四番崩れ岡山藩流配 150 年記念

前夜の降雨も止み曇天ながらまずまずの天気で一安心。9 時過ぎには白浜司教も到着。いよいよ鶴島巡礼再開です。ここに来るまでは2020年2021年と二回の非公開の年を重ね、今年 7 月の事前会議と 8 月の最終判断会議等で色々と気をもんだものですが、やっと…。事情により中止を決めていた岡山からの「鶴島への旅(40㌔徒歩巡礼)」担当者も、来年に繋げるため私的に実施をと意欲を燃やしておられましたが、激しい降雨に断念されました。

参加者数は 8 割弱の回復でしょうか、コロナ禍前よりいささか参加範囲に広がりを欠いたのは止むを得ません。(資料/後記参照)。日生港桟橋での受付もちらほらと、でも兵庫教会からはバスでの参加でした。今回「流配 150 年記念」と銘打っていますが、本来は一昨年実施する予定が二回の非公開を挟んで、やっとの再開でした。流配 150 年の大きな意味を参加者に視覚的にも受け取ってもらいたいと、配布する「巡礼冊子」に流配当時の話をまとめた再編集版の「旅の話」(浦上 2005 年発行)から、岡山藩流配の方の話 8 頁分を特別付録として掲載、参加の皆さんに読んで頂けました。

今回の巡礼には白浜司教の他、岡山教会を含め教区内外から 9 名の神父にご参加頂けたこと、感謝いたします。ミサの説教の中で白浜司教は冊子掲載の「旅の話」から心に残った二つの段落『改心者と不改心者の不和合』『改心者の悪化は弾圧者の罪』を読み、良心を強圧し自由を奪うのは良い結果を生まないとの言葉をかみしめながら、改心者の心中は神様だけがご存じですと話され、またウクライナの現状にも思いを馳せながら、良心も歪めてしまう戦いの現実は決して許されないと話されました。そしてイエス様のために苦しむことも恵みとして、迫害に耐えた浦上キリシタンの生き方に近づいていきたいと思いますとの言葉で説教を締めくくられました。

2018 年の津和野乙女峠まつりで始まった広島教区の「流配 150 年に祈る 5 年間」も来年度 2023 年で終了します。5 年間 6 回の鶴島スタンプを押印してもらおうと作成した「鶴島カード」も 2 年空白でしたが、来年最後のスタンプを押すために、是非皆様の参加を期待しています。

巡礼参加者も段々と高齢化が進み、今年は降雨後のこともあってかイノシシに痛められた約 600ｍ・30ｍ程の登り道に特に困難を覚える方も散見し、来年度以降のミサ実施場所をどうするか議論の余地が有ります。渡船が到着した桟橋近傍の広場でミサを行い、希望者に墓地まで登ってもらいお祈りをすることも考えられます。これから充分話し合っていきます。

墓地が備前市指定の史跡と言うこともあって、毎年ながら通路や墓地などの除草にご協力頂き感謝です。今回も前市長他観光協会の方々にご参加頂けました。少しの写真ですが「鶴島巡礼」の一日を辿ってみました。別添**【写真帳】**をご覧ください。

なお「巡礼冊子」作成に当たり、「旅の話」の複製を快く許可して下さった浦上教会主任久志神父のご配慮に感謝します。また他の行事で参加が叶わなかった、鶴島ゆかりのお告げのマリア修道会のシスター方も来年は是非ご参加いただけることを願っています。

各種データ

★**参加神父様方**…**教区**／白浜司教、**幟**／三宅、**岡山**／服部、朴（パク）、パヴァン、**倉敷**／シルベスタ、**岡山南**／ロイ、**玉野**／沈（シム）、**松江**／野中、**兵庫(神戸市)**／松永 敦（計10名）

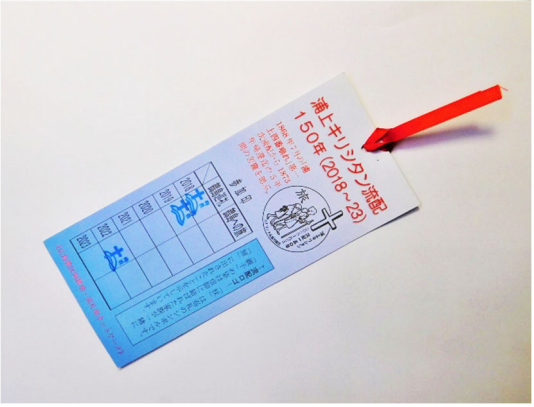
★**参加教会等**(神父以外)…**【岡山県】**岡山・岡山南・倉敷・玉野**【島根県】**松江**【広島県】**幟町・福山【京都】北白川、**【兵庫県】**兵庫・たかとり・夙川、**【修道会】**パウロ会**【他】**備前観光協会、高梁市の方

★**参 加 人 数** …司教・司祭10名含め全体で124名。内子供5名参加。
ベトナム人の方々も赤磐の共同体から7名参加。（なお徒歩巡礼は中止）

★**岡山藩流配概要**…岡山への流配は1870年1月5日長崎発～21日頃岡山着。その年の10月9日に鶴島送り。（2020年で岡山流配150年でした。）1873年5月7日長崎着。ほぼ3年間の流配生活、うち鶴島には約2年半でした。岡山で4名、鶴島で3名帰天。**流配117名＋出生5名－帰天17名－改心岡山編籍3名 ⇒ 長崎帰還102名(改心57名・不改心45名)**

## 2022年10月10日(月/祝) 浦上四番崩れ 岡山藩流配 150年記念／第52回鶴島巡礼

| | |
|---|---|
| | (1) 9時過ぎ　白浜司教、日生港に到着。<br>深夜の降雨も収まり、曇天ですがまずまずの巡礼日和で一安心です。 |
| | (2) 9時過ぎ　桟橋の上で受付<br>今年は岡山藩流配150年記念のミサ「鶴島巡礼冊子」に浦上教会発行『旅の話』から岡山藩の個所を抜粋掲載、150部印刷しました。コロナ禍で感染対策を行い、自己責任のもと参加者は約130名。コロナ禍前の8割程度に回復。 |

| | |
|---|---|
|  | (3) 「鶴島カード」…広島教区で行っている「浦上キリシタン流配 150 年」を記念し、2018 年～23 年の 6 回の鶴島巡礼で押印を予定していましたが、コロナ禍で 2 年間中断。今年再開 3 つ目の押印です。来年最後の押印を目指し、ご参加ご持参宜しくお願いします。 |
| | (4) 9 時 40 分過ぎ　予定時刻を過ぎ、50 分頃出港。 |
| | (5) 10 時 20 分頃　室内船中風景　心なしか空いています。 |
| | (6) 10 時 20 分頃　室外船中風景。心地よい風を受けながら。 |

| | |
|---|---|
| | (7) 同　上 |
| | (8) 10 時 25 分頃　鶴島到着。昼頃が丁度満潮で海面が高く、下船の渡し板が急傾斜！箱で嵩上げするハプニング。 |
| | (9) 10 時 30 分過ぎ　最初の行事､オリエンテーション。 |
| | (10) 10 時 40 分頃　スピーカーから流れるロザリオ(ブラザー小川さん有難う)に合わせ、野外ミサの行われる墓地まで巡礼。 |

| | |
|---|---|
| | (11)10 時 50 分頃　テント設営班は、島到着後直ぐ墓地へ。ありがとうございました。 |
| | (12)11 時 10 分頃　白浜司教主司式、他 9 名(下記)の司祭による共同司式で野外ミサ開始。まずまずの空模様で一安心。<br>・岡山／服部、朴(バク) 鐘錫(ジョンソク)、パヴァン<br>・玉野／沈(シム)　・岡山南／ロイ<br>・倉敷・玉島・水島／シルベスタ<br>・松江／野中(事務局長)　・幟町／三宅<br>・兵庫／松永　　以上 9 名 |
| | (13) 11 時 20 分頃　三宅神父、福音書朗読。 |
| | (14) 11 時 20 分過ぎ　白浜司教説教。ミサ次第付録の「旅の話」掲載、岡山藩流配の記述を読みながら…。 |

| | |
|---|---|
| | (15) |
| | (16) 11 時 55 分頃　聖体拝領。その場でお待ちください、司祭がまいります…。<br><br>12 時頃　ミサを終えて、お知らせ。 |
| | (17) 12 時 15 分過ぎ　少し山を登って「改宗の祠」まで。 |
| | (18) 12 時 20 分頃　「改宗の祠」と白浜司教。<br>山を下りて海岸へ…。 |

| | |
|---|---|
| | (19)13 時 10 分頃　海べりと船とに分かれ、それぞれ昼食。<br>夜中に雨を降らせた前線が去って、風が強まってきました。でも今年は、鶴島巡礼の一日を各地から参加された方々と、対面で言葉を交わしながら終えられたこと、感謝です。<br>来年 2023 年 10 月 9 日には又お会いできますように。<br>「鶴島カード」をお忘れなくね。<br>13 時 30 分頃　鶴島を早めに出港～<br>14 時過ぎ　日生港到着・解散　お疲れさまでした。 |